







みやら 宮良 は健 発行者

6	月	行事予定	
日	曜	行 事	揚山
1	木		
2	金		技
3	土		1
4	日		才
5	月		
6	火	八重山教育事務所の訪問(PM)	す
7	水	スピーチ集会③ クリーンタイム② サンゴモニタリング②	る中で
8	木	校外児童生徒会	勉強
9	金	サンゴモニタリングまとめ	独した
10	土	中体連夏季総体	り遊
11	日	中体連夏季総体	んだ
12	月	振替休日	りし
13	火	部活動停止~20日まで	てい
14	水		-
15	木		毎日
16	金		決ま
17	土		ったは
18	日		時間に
19	月	期末テスト①	決ま
20	火	期末テスト②	よった
21	水	特別日課(補習week)	勉強
22	木	特別日課(補習week)	が
23	金	慰霊の日	を
24	土		をよろしくお願
25	日	数研①	しくか
26	月	PTA美化作業	り願い
27	火	生徒会集会(体育整備)	いしま
28	水	スピーチ集会④ 生徒会活動日③	します。
29	木	基礎カテスト①数②社③英	
	_		1

30

金 西陸会場設営(審判講習会)



意味、 意見にも耳を傾けるなど、他と協働 分の考えを主張する一方で、友達の 生徒たちは学校のきまりを守り、自 生徒や教職員と生活している…ある 一人前の社会人であります。

子に育って欲しいと願うものです。 うになって欲しい、すなわち、よい 育って欲しい、 中学生は、学校という社会で他の 親は我が子が健康で明るく素直に 勉強もよくできるよ

に付けさせてやることがどうしても 基本的生活習慣を家庭でしっかり身 必要です。 子供を幸せにするためには、まず

は何といっても勉強です。学校では ところで、中学校での生活の中心

> ので、我が子に合った適切な関わり してよい習慣を身につくのは難しい

必要になってきます。

放任すると決

ます。社会生活を楽しく送るには、 態度を身に付けている必要がありま 社会のルールやマナーに合った生活

があります。

家庭と学校が連携して取り組む必要

活習慣を身に付けさせるためには

せることです。子供たちに基本的 ら進んで勉強する習慣を身に付けさ

子供を幸せにするポイントは、

自

その子も必ず伸びます。親が我が子 するということが、特に中学生には 強の習慣を身に付ける努力をすれば 強を見直し、よりよい生活習慣や勉 の可能性を信じ、子供と一緒に努力 子供が、それぞれ自分の生活や勉

それが基本的生活習慣です。

のになります。 強がよく分かると毎日が充実したも

計画的に行われます。ですから、

勉

7月 行事予定

	7	行事 予 定
日	曜	行 事
١	土	西表地区学校陸上競技大会
2	日	町施行75周年
3	月	振替休日
4	火	人権の日 筏下り保体部話し合い20:00
5	水	校長講話③
6	木	基礎カテスト①英②国③社
7	金	漢検① 職業講話
8	土	西陸予備日
9	日	
10	月	授業参観日④
11	火	中 3 染色体験学習
12	水	スピーチ集会⑤ 三者面談①
13	木	三者面談②
14	金	三者面談③
15	土	おきなわ地域教育の日
16	日	家庭の日
17	月	海の日
18	火	社会を明るくする運動(船中会場)
19	水	生徒会レク(5校時)
20	木	学期終業式
21	金	県総体開会式~24日
22	土	
23	日	
24	月	やまねこ学習会
25	火	
26	水	第11回科学の甲子園(地区選考大会)
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	
		

保護者の皆様へ

~「確かな学力」の土台は基本的な生活習慣の確立としつけ~

教育の原点は「家庭」にあります。子どもの教育は家庭から始まり、 子どもたちは、家族との温かい関わりや体験を通して多くのことを学 び、たくましく成長します。 ところが最近、「人との関わりが苦 手」「学びへの意欲が低下している」など、子どもたちの様々な課題 が指摘され、家庭の学習面でも「学ぶ習慣は身に付いているのか?」 「学習時間は確保できているのか?」などと、問われています。私た ちは、今こそ学校と家庭が一致協力して、子どもたちに健康な心身と 道徳性を育て「確かな学力」を身に付けさせなければならないと考え ます。各家庭で子どもたちが、自分の力で目標を持って学習を進めて いけるよう、日頃の授業から取り組んでいきたいと考えております。 しかし、家庭学習の習慣化を図るには「早寝早起きをする」「挨拶を する」「家事を分担する」などの基本的な生活習慣の確立としつけが 大切であり、まず家庭で取り組まなければならないと考えています。 私たちは、家庭における基本的な生活習慣の確立としつけを土台に、 本校三大行事(浦内川筏下り・西表島横断・テドー山登山)の豊かな 自然体験や社会体験を通して、子どもたちに学ぶことの意味や楽しさ、 人と関わることの素晴らしさに気づかせ、自分に自信と誇りをもって ほしいと思っています。また、学んだことをぜひ家庭や地域での生活 に生かしてほしいと願っております。

子どもの「学ぶ力」は

家庭学習から育ちます

家庭と学校とが協力し合って 子どもの「学ぶ力」を育てましょう。

- ●生活リズムを整え、 決まった場所と時間で 学習に集中できる環境を■ 認め、励まし
- 認め、励まし、 対話のある 温かいふれあいを



すすんで 学ぶ力



学び方を教え、 主体性を育てる、 学習指導を

▶基礎学力をつけ、

● 子どものよさを生かした、家庭学習の提案を

